

平成 24 年度「広島県地球温暖化対策実行計画」に係る実態調査の結果について

1 趣旨

県の事務・事業から排出される温室効果ガスを抑制するため、「第3期広島県地球温暖化対策実行計画」（平成24～27年度）に基づき、平成24年度において省エネルギー・省資源に取り組んだ結果について、次のとおり取りまとめた。

2 温室効果ガス排出量について

(1) 県の事務・事業全体

- 平成24年度の温室効果ガス排出量は、前年度と比較して1.8%減少した。

項 目	単 位	基準年度 (H23 年度)	前年度 (H23 年度)	H24 年度			目 標 (H27 年度) 基準年度(H23) に対する増減率
				前年度比	基準年比		
温室効果ガス排出量	tCO2	42,433	42,433	41,678	98.2%	98.2%	40,736 (-4%)

- 項目別に見ると、省エネルギー対策の重点取組である「電気使用量の削減」や「エコドライブの推進」のハード対策（本館・北館等共用部分のLED化、電気自動車の導入等）及びソフト対策（パソコンの省電力設定、エコドライブ等）の実施により、「電気の使用」や「自動車の走行」に伴う排出量が前年度より減少した。

項 目	単 位	基準年度 (H23 年度)	前年度 (H23 年度)	H24 年度			
				構成比	前年度比	基準 年度比	
電気の使用	tCO2	33,489	33,489	33,121	79.5%	98.9%	同左
上水道の使用	tCO2	361	361	362	0.9%	100.3%	同左
燃料の燃焼	tCO2	7,321	7,321	6,999	16.8%	95.6%	同左
自動車の走行	tCO2	1,262	1,262	1,197	2.9%	94.8%	同左
合 計	tCO2	42,433	42,433	41,678	100.0%	98.2%	同左

(注) 合計に誤差が生じているのは、小数点以下を四捨五入した結果による。

3 今後の取組

- 第3期広島県地球温暖化対策実行計画による推進体制を継続するとともに、重点取組として「県の省エネルギー対策の重点取組」（電気使用量の削減、エコドライブの推進、マイバック持参等）を推進し、実行計画の目標達成に向けて積極的に取り組む。